

富士山プレート

準備

- ①30分前くらいに事務所にキットを取りに行く
- ②机の配置を行う
- ③別の作業机に新聞紙を敷き、グルーガンを温める
- ④装飾物セット・ピンセットを各机、又はまとめて前方などに配置する
- ⑤プレート1枚、丸木2枚、持ち帰り用ビニールを配る
- ⑥木工用ボンド、(装飾物と丸木の接着用)ポスカまたは絵具を用意する
- ⑦麻ひもを必要な本数カットする
- ⑧制作時間を考慮しながらニスを用意する(早くから用意すると乾燥してしまうため注意)



指導

- ①それぞれ使用する装飾物を必要な分取りに行く
(ピンセットは人数分ない場合もあるので、必要な人のみ使用)
- ②富士山型プレートにポスカや絵具で絵や字を書く
- ③何を作るか装飾物の配置を考える
※人数が多い場合には、①～③をローテーションで行う
- ④装飾物にボンドをつけ丸木の上に接着する
- ⑤プレートの穴に麻ひもを通し輪っかにする
- ⑥プレート上の丸木を付けたいところにホットボンドを付け、丸木を載せ接着する
※やけどに注意が必要
- ⑦少し乾かし、丸木の素材にニスを塗る
- ⑧ビニール袋に入れて持ち帰る。このときボンドが乾ききっていない可能性もあるので上向きにするほうがよい

片付け

- ①グルーガンのコンセントを抜く(熱いのでやけどに注意)
- ②材料を片付ける(装飾物セットは種類ごとに整理し返却)
- ③ニスの筆を洗って水につける(乾いてしまうと筆が固まってしまうので注意)
- ④机を雑巾でふく(ボンドなどついている場合があるため)
- ⑤床の清掃(掃き掃除)をする
- ⑥机・椅子の位置を元に戻す
- ⑦材料を事務所に返却する